



新緑の香りがすがすがしい季節になりました。今月号も最新トピックスをお届けします。

国内動向▶▶▶▶▶

① 労働安全衛生法施行令等の一部改正に関する意見募集（厚生労働省）

厚生労働省は、労働安全衛生法施行令の一部及び労働安全衛生規則等の一部を改正する政省令に対する意見募集を開始した（5月13日まで）。令和3年7月に公表された「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会報告書」を踏まえ、ラベル表示・SDS交付等の義務対象物質に係る規定方法の変更等が行われる。

[もっと詳しく☞](#)

[e-gov（労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案及び労働安全衛生規則及び労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する省令の一部を改正する省令案に関する御意見の募集について）](#)

② 化審法の優先化学物質として新たに6物質群を指定（厚生労働省・経済産業省・環境省）

令和5年4月1日付で、新たに6物質群が化審法の優先化学物質として指定された。新たに指定された物質について、令和6年度以降は優先評価化学物質としての届出が必要となる。なお、令和5年3月31日付で6物質が優先評価化学物質の指定を取り消された。

[もっと詳しく☞](#)

[経済産業省（優先評価化学物質の指定・取消しと当該物質の製造数量等の届出について）](#)

③ 化学物質による労働災害防止のための新たな規制に関するQ&Aを公開（厚生労働省）

令和4年5月31日に公布された労働安全衛生規則等を一部を改正する省令について、改正内容に関するQ&Aをまとめた資料が公開された。ラベル表示・SDS交付等の義務対象物質やリスクアセスメントに関する質問等への回答が掲載されている。

[もっと詳しく☞](#)

[厚生労働省（化学物質による労働災害防止のための新たな規制に関するQ&A）（PDF）](#)

海外動向▶▶▶▶▶

① CLP規則の改定案をWTOに通知（欧州委員会）

欧州委員会は、化学品の分類、表示、包装に関する規則（CLP規則）に新たな有害性として内分泌かく乱作用、PBT/vPvB（残留性・蓄積性・毒性/極めて高い残留性・蓄積性）、PMT/vPvM（残留性・移動性・毒性/極めて高い残留性・移動性）を追加するための改訂案を世界貿易機関（WTO）に通知した。通知に対する意見募集は2023年7月13日まで行われている。

[もっと詳しく☞](#)

[WTO/TBT通知文書（PDF）](#)

② 認可対象として8物質群の追加を勧告（ECHA）

ECHAは、鉛等の8物質群について、REACH規則の認可対象に追加することを欧州委員会に勧告した。

[もっと詳しく☞](#)

[ECHA（ECHA recommends eight substances for REACH authorisation）](#)

③ PFASのCERCLA有害物質指定に関する意見募集（米国EPA）

米国EPAは、包括的環境政策・補償・責任法（CERCLA）に基づき、7種のペル/ポリフルオロアルキル化合物（PFAS）を有害物質に指定する提案規則の事前通知（ANPRM）を官報公示した。ANPRMに対する意見募集は2023年6月12日まで行われている。

[もっと詳しく☞](#)

[米国EPA（EPA Takes Important Step to Advance PFAS Strategic Roadmap, Requests Public Input and Data to Inform Potential Future Regulations under CERCLA）
FEDERAL REGISTER（Addressing PFAS in the Environment）](#)

④ ニトロソアミン類のOELに関する意見募集（ECHA）

ECHAは、ニトロソアミン類の職業ばく露限界値（OEL）勧告案について意見募集を開始した（6月16日まで）。

[もっと詳しく☞](#)

[ECHA（Occupational exposure limits – Consultations on OEL recommendation）](#)

⑤ 1,4-ジオキサンへの制限提案に向けた情報募集（ECHA）

ECHAは、1,4-ジオキサン及び構成成分又は不純物として1,4-ジオキサンを含む物質と混合物について、REACH規則の制限提案に向けた意見及びエビデンスの募集を開始した（6月20日まで）。

[もっと詳しく☞](#)

[ECHA（Current calls for comments and evidence）](#)

お知らせ ～化学物質評価研究機構研究発表会の開催～

○ 第28回化学物質評価研究機構研究発表会

6月2日（金）に本機構主催の研究発表会を開催いたします。消費者製品を対象とした定量的皮膚感作性リスク評価に関する技術報告のほか、経済産業省 製造産業局化学物質管理課長 水野良彦様（予定）による基調講演もごさいます。参加をご希望の方は[専用申込フォーム](#)からお申込みください（受付期間：5月26日まで）。

- 後援：経済産業省
- 開催日時：令和5年6月2日（金）14:00～18:30（13:00受付開始）
- 場所：経団連会館2階「国際会議場」（東京都千代田区大手町1-3-2）
- 詳細URL：https://www.cerij.or.jp/event/event_study_2023.html

また、本発表会の基調講演、研究発表及び技術報告について、[動画配信ページ](#)で配信を行います。

- 動画配信日程：令和5年6月6日（火）～令和5年6月30日（金）

動画の視聴にはパスワードが必要になりますので、現地での参加同様[専用申込フォーム](#)からお申込みください（視聴受付期間：6月26日まで）。

お知らせ ～セミナー情報～

○ ケミカルリスクフォーラム研修コース

（一社）日本化学工業協会主催の2023年度ケミカルリスクフォーラム研修コースの5月31日（水）開催（表題：化学物質の物理化学的性状）において、本機構の片桐職員が講師を務めます。詳細は[リンク](#)をご覧ください。

○ PFAS関連セミナー

下記のオンラインセミナーにて、本機構の田辺職員が講師を務めます。いずれも講師紹介割引がありますので、お問合せください。

◆ PFOA・PFOS等を含めた「PFAS」（有機フッ素化合物）における規制動向、その企業対応【2023年版】

開催日時：2023年6月15日（木）9:50～11:20（第1部） [技術情報協会Live配信セミナー](#)

◆ 日米欧におけるPFAS（有機フッ素化合物）規制の最新動向と展望

開催日時：2023年6月26日（月）13:00～16:30 [サイエンス&テクノロジー セミナー](#)

◆ 日米欧における有機フッ素化合物（PFAS）の規制動向と展望

開催日時：2023年7月31日（月）10:00～16:00 [TH企画セミナーセンター](#)

ご質問等ございましたら、以下の連絡先までお気軽にお問い合わせください。



安全性評価技術研究所 評価事業部

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-25 日教販ビル 7F

Tel: 03-5804-6136（担当：茅島、佐野）

URL: <https://www.cerij.or.jp> E-mail: cac-reach@cerij.jp